



まちのニュースをお待ちしています

☎261・2611 内線325

FUJIMINO カメラ まちの 話題



●●第53回上福岡七夕まつり

15万4000人が夏を満喫

8月4・5日、上福岡駅周辺や福岡中央公園を会場に夏の風物詩・上福岡七夕まつりが開かれ、15万4000人の人出で賑わいました。夏のまつりらしく浴衣姿の家族連れも多く見られ、趣向を凝らした竹藪りやさまざまな催しを楽しんでいました。



●●ふじみ野みこしの会

すべて手作りのみこしが完成

子どもたちに楽しい思い出をと、鶴ヶ舞地区有志が8年前から手がけていた手作りのみこしが完成しました。材料の調達から組み立て、装飾、色塗りまで、有志の技術・特技を生かしコツコツと作り上げたもので、手作りとは思えないほどの見事な出来栄。今後は「ふじみ野みこしの会」(会長・大橋五郎さん)として活動します。子どもたちが歓声を上げて担ぐ日も間近！



●●世代間交流事業「カブトムシ講座」

カブトムシ、ゲット！大事に育てるよ

7月21日、青少年野外活動広場でカブトムシ講座が開かれました。この講座は、市内の団体と公民館が共催で行う世代間交流事業のひとつで、カブトムシを育てている大井自然塾と埼玉県生態保護協会の協力で、子どもたちは自然のしくみや大切さ、役割を学びながら、木にとまったカブトムシを捕まえて大事そうに虫かごに入れていました。



●●子どもの消費者教室

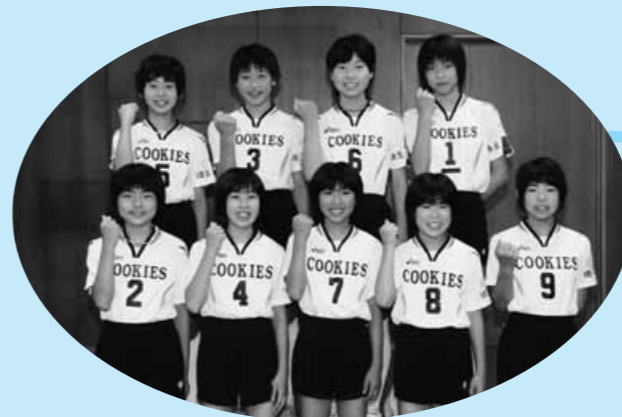
CO₂を減らすぞ！

8月2日大井中央公民館で子どもの消費者教室が行われました。東京電力から講師を招き、電気の歴史、環境問題、新エネルギーについて学びました。環境問題では、地球温暖化防止のために、CO₂をどれだけ削減できるか考えました。最後に、ソーラーハウスメロディを作り太陽光に当て、メロディが鳴ると子どもたちから笑顔がこぼれていました。

●●上野台小学校「不審者対策防犯教室」

子どもたちの「イザ！」に備えて

市内小・中学校では、校内の防犯対策を強化するためにさまざまな取り組みを行っています。夏期休暇中の7月27日、上野台小学校では教職員を対象に東入間警察署の協力で、「不審者対策防犯教室」が開かれ、授業中に不審者が侵入してくるという模擬体験を行い、「さすまた」の使用法などを学びました。講習を終えて、「子どもたちの安全が最優先。日ごろから、イザに備えます」と意識を新たにしていました。



●●サントリーカップ

全日本バレーボール小学生大会埼玉県大会

大井クッキーズが準優勝で関東出場

7月7日、サントリーカップ第27回全日本バレーボール小学生大会埼玉県大会が所沢市民体育館で開かれ、大井クッキーズが準優勝し、関東大会に出場しました。関東大会では得失点差で惜しくも2位グループの3位となりましたが、埼玉県代表として健闘しました。

●●大井中学校生徒が手作りの看板設置

木の気持ちも考えてみよう！

7月24日、人が足を踏みいれ木の傷みが見られるようになった大井弁天の森に、大井中学校の生徒が大井弁天の森保存会と協力して、木の保護を呼びかける手作りの看板20点を設置しました。美術部と科学部の生徒が中心となり作成した看板には、保護への思いが込められたかわいいイラストや文字が描かれていました。



●●青少年育成ふじみ野市民会議設立総会

次代を担う青少年の健全育成をめざして

7月12日、青少年育成ふじみ野市民会議の設立総会が市役所大会議室で開催されました。青少年を健全に育てるためのふじみ野(上福岡地区)市民会議とふじみ野市大井青少年健全育成推進協議会が統合されたもので、小・中・高等学校や青少年の健全育成に取り組む団体が組織されています。会長の五十嵐功子さんは、「家庭、学校、地域が連携を図りながら子どもたちの健全育成に取り組ましよう」と呼びかけました。

